

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

1年 いくつと いくつ 18~29

●10までの数の合成・分解の勉強をします。

「10はいくつといくつに分けられるか」「いくつといくつで10になるか」を考えることは、これから始まるたし算やひき算の基礎になる大切な勉強です。10個のあめを用意し、片手のあめを見せてもう一方のあめの数を当てさせるゲームなど、お子さんが興味を持つように工夫しましょう。



慣れるまでは、おはじきなどの「物」をさわりながら考えましょう。

3年 わり算 30~40

●わり算の意味を知り、わり算の答えがもとめられるようにします。

$$12 \div 3 = 4 \quad \langle 12\text{個を}3\text{人で同じ数ずつ分ける} \rangle$$

○○○○|○○○○|○○○○

3のだんの九九を使ってもとめるよ。

$\langle 12\text{個を}1\text{人に}3\text{個ずつ分ける} \rangle$

○○○|○○○|○○○|○○○



(ポイント)かけ算九九を覚えていないとできないので、しっかり復習しておきましょう。

5年 比例、小数のかけ算 32~49

●比例について学習します。

〈例〉2つの量 ○と△

○が2倍、3倍、…になると、△も2倍、3倍、…になる。=「△は○に比例する」

●整数×小数、小数×小数の筆算ができるようにします。

$$\begin{array}{r} 1.7 \\ \times 2.4 \\ \hline 68 \\ 34 \\ \hline 4.08 \end{array}$$

1けた
1けた
2けた

・積の小数点から下のけた数は、かけられる数とかける数の小数点から下のけた数の和になる。

2年 ひき算のひっ算、長さのたんい 24~46

●2けたの数のひき算の筆算ができるようにします。

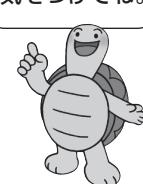
$$\begin{array}{r} 45 \\ - 18 \\ \hline 27 \end{array}$$

① 位をたてにそろえて書く。

② 一の位の計算をする。

5から8はひけないので、十の位から1くり下げる。

$$15 - 8 = 7$$



③ 十の位の計算をする。
一の位に1くり下げたので3。

$$3 - 1 = 2$$

④ 答えは27

●長さの単位「cm」、「mm」を習います。

4年 わり算の筆算(1) 36~50

●(2, 3けたの数)÷(1けたの数)のわり算の筆算ができるようにします。かけ算九九を何度も使うので、まちがえないように注意しましょう。

〈54÷4の筆算のしかた〉

$$\begin{array}{r} 1 \\ 4) 54 \\ \downarrow 4 \\ 14 \\ \downarrow 4 \\ 2 \end{array}$$

商
4をおろす。
あまり



たてる→かける→ひく→おろすの順に計算しよう。

6年 分数×整数、分数÷整数、分数×分数 32~47

●分数×整数、分数÷整数、分数×分数の計算ができるようにします。

$$\textcircled{1} \quad \frac{b}{a} \times c = \frac{b \times c}{a}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{b}{a} \div c = \frac{b}{a \times c}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{b}{a} \times \frac{d}{c} = \frac{b \times d}{a \times c}$$

計算のとちゅうで約分できるときは、約分してから計算するとかんたん！



分母どうし、分子どうしでかけます。